

令和5年度 加納小学校経営ビジョン

令和5年度学校経営の基本方針

- 授業を中心に据えた学校づくり（「ひとり」にしない授業、個に応じた指導、ノート指導）
- 表現力・実践力と主体的態度、協働する力の育成
- 特別支援教育の充実（インクルーシブ教育システム）
- コミュニティ・スクールの運営と活用

喜多方市の3つの共通実践

- 学力向上（授業の改善、総合学力調査の活用）
- 自己肯定感を育む活動の充実（Q-Uの活用、なかたくタイムの設定）
- 地域と共に歩む学校づくりの推進（コミュニティ・スクールの推進）

達成指標
(4段階
評価平均)

よくきく子

【児童・教職員・保護者 学習のあいことば】

か

(めあてを) 解決し

の

ノートにまとめて

う

うちでもやろう

- ・授業理解(児童 3.5)
- ・読書習慣(保護者 3.0)
- ・家庭学習の充実(保護者 3.5)

□「聞いて・話す」「きき合う」授業の工夫・改善に努めます。

【低学年】素直にきき、学習規律を身につける。【中学年】真剣にきき、理解する。【高学年】進んで尋ね（きき）、確かめる。

□進んで読書に親しむ場の設定・充実に努めます。

□家庭学習の内容の工夫と充実に努めます。

「~したい」こと考えよう

一人一人の子どもの生きる力を育む加納小の教育

知徳体 素直にきき学習の仕方を身につけ、きき合い・学び合う児童
自己の目標達成にむけて進んで友達に関わり、なかよく励む児童
進んで体力づくりに努め、健康や安全を心がける児童

- ・あいさつ (保護者 3.3)
- ・協力(児童 3.5)
- ・児童の主体性を引き出す活動の実施(教職員 3.5)

なかよくする子

みんなでやってみる経験を積み重ねる

- みんなで活動する場や他と積極的に関わる場を確保することにより、なかよくする態度を育てます。「みどりの活動」「なかたく班活動」
- あいさつとありがとうを伝えることができるようにし、豊かな人間関係を築きます。
- 学級活動・児童会活動・農業科により「~したい」ことを考え、課題を解決し、達成することができるようにします。

- ・体力づくり (教職員 3.3)
- ・早寝,早起き, 朝ご飯(保護者 3.8)
- ・食育指導 (教職員 3.8)
- ・安全指導 (保護者 3.8)

たくましい子

自他の命を守る

- 全校運動など運動する取組を進めます。
- 保健指導を通じ、自分の体を守る意識と望ましい生活習慣を定着させます。
- 食育の充実を図ります。「まごころ野菜」を通じて食の大切さを指導します。
- 安心・安全に活動できる学校づくり・防犯体制づくりを行います。家庭と連携し、確実な児童引き渡しを行います。

保護者・地域との連携

- ・家庭 情報発信・基本的生活習慣)
- ・関係機関(園保、児童クラブ、民生委員)いじめ・不登校防止
- ・熱塩小、会北中 学力向上・学校保健・地区連合PTA
- ・地域(農業支援員、クラブ活動支援、郵便局)体験的活動
- ・コミュニティ・スクール ふるさとを愛し 人を愛し 自分らし(夢をもって 前へ

教職員の資質と指導力の向上

- ・教材研究や児童と関わる時間の確保
- ・研修の充実 授業研究、互見授業による学び合い
- ・組織力の向上 組織(各種委員会)を活かした指導や対応
- ・協働する職場づくり 教員としての倫理観の醸成
- ・教職員メンタルヘルスのための働き方の改善 WLBD実施